

ひらかた 社協だより

令和8年9月1日発行 Vol. 173

CONTENTS

ひらかた社協ふくしフェスティバル……	2
赤い羽根共同募金運動……	3
ランドセル購入補助……	3
冠基金の紹介……	3
地域福祉の活動レポート……	4
令和7年度の事業・決算報告……	5
「こうけんひらかた」からのお知らせ……	6
社協からの情報掲示板……	7
助成事業／寄附……	8



2026年
日時 11月14日(土)
午前10時～午後3時(雨天決行)

会場 枚方市立総合福祉会館ラポールひらかた館内
枚方市総合文化芸術センター
(マルチスペース1・2)(芝生エリア)



令和9年度 市民ふくし活動 チャレンジ基金

助成事業 申請募集

枚方市社協では、市民が自らの力で福祉課題を解決するため、市内で活動する非営利団体などの積極的な福祉活動を応援するための基金を設けています。

「自分たちの活動は助成の対象になるの?」「申請書類がたくさんあり作れるか心配」などのさまざまな相談にも対応しています。

助成金の活用を考えているテーマ型の福祉活動団体はお気軽にご相談ください。



助成金額・期間

スタート助成	ステップアップ助成
最大 3年間 50万円	最大 3年間 30万円

※詳細は募集要綱をご覧ください。要綱・申請書類は社協窓口およびホームページにてご確認ください。

申請受付期間

令和8年9月1日(火)～10月16日(金)
【受付時間】月～金曜日(平日:午前9時～午後5時30分)

審査方法

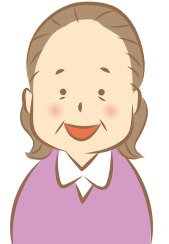
選考委員による審査(必要に応じて事務局から質問を行います)。決定は12月下旬(予定)

令和9年度 次世代育成 「幸子ファンド」

助成事業 申請募集

枚方市社協では令和3年に「幸子さん」より寄せられた寄付金で「幸子基金」を設立しました。この基金は、寄付者の「幸子さん」が困っている人たち、特に女性や子ども、若者の助けになるよう使ってほしいという想いを実現するためのものです。

市民が自らの力で問題を解決していくことを支援するため、市内のテーマ型福祉活動団体などが取り組むさまざまな活動を支援していこうというものです。皆さまからの積極的なご提案をお待ちしています。



助成金額・期間

最大
1年間 20万円

詳細については
こちらの動画をご確認ください



問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

こころと心の橋渡し

地域福祉推進基金

善意銀行・基金への協力、ありがとうございました。
(令和8年5月1日～令和8年7月22日現在)

匿名(3件) 15,617円

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

枚方市社協 公式SNS

Instagram

LINE

YouTube

X

Facebook



次号(12月号)案内

- 福祉教育の取り組みについて
- 歳末たすけあい運動スタート
- 地域福祉の活動レポート
- 年末年始休業のお知らせ



街頭募金のお知らせ

枚方市駅周辺

10月1日(木)

午後1時30分～3時30分

午後4時～6時

2日(金)

午後2時～4時

記念グッズのご案内

ピンバッジ

500円以上の募金でお渡ししています。



PayPay募金ははじめました！
詳しくはこちらから

問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779



お預かりした募金は、市内のひとり暮らし老人会やボランティアグループ活動などへの支援に活用します。また、大阪府下では社会福祉施設に対する福祉車両の購入費用や施設設備の修繕費用などへの助成金としても役立てられます。助け合いの輪を広げたいため、市民の皆さんの温かなご支援をよろしくお願いします。

赤い羽根共同募金運動スタート！

10月1日より赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。枚方市においても「戸別募金」「法人募金」「職域募金」などを通して市民の皆さまに募金の協力を呼びかけます。今年は、左記の日程で街頭募金を行う予定です。

～木田さんからの祝いプロジェクト～

ひとり親世帯を対象としたランドセル購入補助事業 申請受付中



枚方市社協では、木田さき様(故人)からの寄付金を原資に「木田基金」を設立し、小学校に入学する子どもがいるひとり親世帯を対象としたランドセル購入補助事業を実施します。ご希望の人は総務課までご連絡ください。

【対象者】枚方市内に住所を有し、令和9年度に小学校入学予定の児童がいる低所得ひとり親世帯

【申請期間】令和8年7月1日(水)～令和9年2月26日(金)

【上限額】1人2万円まで

【受付場所】枚方市社会福祉協議会 総務課(ラポールひらかた4階)

【必要書類】住所、世帯状況、収入がわかるもの(住民票、課税証明書等)

※基本的には完了払い。但し理由によっては概算払いも可能

問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

寄付者の想いをカタチに ～冠基金制度～

あなたの想いを届けます冠基金制度

安心できる方法で寄付したい

自分の亡き後に想いをカタチとして残したい

寄付の使い道を一緒に考えてほしい

「誰かの役に立ちたい」「枚方市の福祉や地域貢献のために寄付をしたい」

冠基金制度は、このような寄付者の想いや希望を枚方市社協が聞き取りながら一緒に考え、具体的な形で事業化し、市民に届ける仕組みです。

- 寄付の最低額は300万円
- 基金の名称は寄付者(代理人含む)の希望を尊重して決定します。
- 基金は本会が責任を持って管理します。

問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779



子ども向けゲーム
スタンプラリー



ボランティア・
福祉団体紹介



あなたのちよつとが、 地域のわになる。

11月、ラポールひらかたに"地域の輪"が広がります。第15回ひらかた社協ふくしフェスティバルのテーマは「つながる ひろがる 地域の輪～となりの誰かの笑顔のために～」。

ボランティア活動の紹介やふれあい体験、模擬店など、世代や立場を越えた出会いがここにあります。フェスティバルで生まれる一つひとつの小さな「つながり」が、やがて枚方市全体を包む大きな「わ」になる——そんな想いを込めて開催します。

ぜひご家族やご近所の方をお誘いあわせのうえ、会場へ足をお運びください。あなたの参加が、となりの誰かの笑顔につながります。



ステージ企画



福祉団体模擬店ブース



福祉体験コーナー



これまでの
ひらかた社協ふくし
フェスティバルでは…

- 福祉体験コーナー
- ステージ企画
- スタンプラリー
- ボランティア・福祉団体紹介
- 子ども向けゲーム・工作
- 福祉団体模擬店ブース など

前回までは
メイン企画として
ポッチャ大会を
開催！



メイン企画

ふくしフレンドパーク

日時

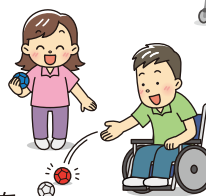
11月14日(土)

午後1時～3時(予定)

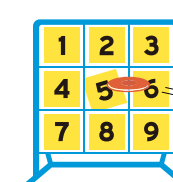
子どもから大人まで誰もが福祉を身近に感じられる企画を実施。ポッチャをはじめとするパラスポーツや車いす体験を行う予定です。見て、ふれて、楽しめる内容が盛りだくさん。ぜひ気軽にお越しください。



車いす体験



ポッチャ

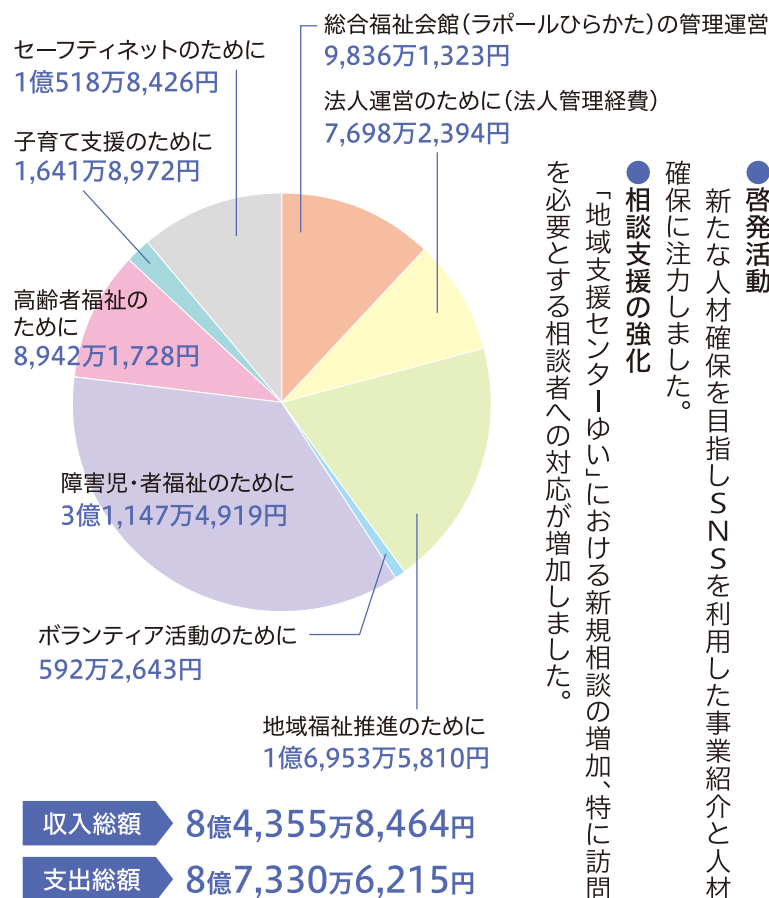


フライングディスク

貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

資産の部 (単位 円)		負債の部 (単位 円)	
流動資産計	136,295,537	流動負債計	97,921,787
現金	395,447	事業未払金	55,617,224
預貯金	47,358,629	その他の未払金	0
事業未収金	83,609,498	1年以内返済予定リース債務	2,262,289
未収金	0	預り金	6,649,246
立替金	351,583	職員預り金	7,962,273
前払金	3,302,144	前受金	660,000
仮払金	1,278,236	賞与引当金	24,770,755
固定資産計	906,934,282	固定負債計	356,051,153
基本財産	3,000,000	リース債務	3,775,730
固定資産物品	9,453,257	退職給与引当金	346,423,810
退職手当積立基金預け金	269,694,770	長期預り金	5,851,613
長期預り金積立資産	5,851,613	負債の部合計	453,972,940
基金積立資産	473,008,826	純資産の部 (単位 円)	
積立預金	144,022,936		
差入保証金	1,613,000	基本金	3,000,000
長期前払費用	249,600	基金	473,008,826
その他の固定資産	40,280	その他の積立金	144,022,936
資産の部合計	1,043,229,819	次期繰越活動収支差額	△30,774,883
		純資産の部合計	589,256,879
		負債及び純資産の合計	1,043,229,819

令和7年度 支出の内訳



問い合わせ

総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

●経営戦略プログラム(第4期)の進行
令和4～8年度の本会の強化発展方針を定める経営戦略プログラム(第4期)のもと、各重点項目の実現に取り組みました。

法人組織の強化

令和7年度の事業・決算報告

●災害被災地支援
枚方市ボランティアセンターから能登半島地震被災地を支援するためにボランティアバスを運行しました。

地域福祉活動の推進

●重層的支援体制整備事業
福祉関係団体や市の福祉部局、地域組織と連携し、困りごとを抱えた人の支援ネットワークの構築に努めました。特に多機関協働とアウトリーチ事業の需要が増しており、CSWは幅広いニーズのさまざまな相談に対応しました。

次世代育成支援

●「児童育成支援拠点事業」の運営
家庭や学校に居場所のない子どもたちの第三の居場所として、ラポールひらかたにて「子どもスペースふらっと」を運営しました。

在宅福祉活動

●啓発活動
新たな人材確保を目指しSNSを利用した事業紹介と人材確保に注力しました。

●相談支援の強化
「地域支援センターゆい」における新規相談の増加、特に訪問を必要とする相談者への対応が増加しました。

菅原東校区

いきいきサロンを開催 みんなで楽しく健康チェック!

菅原東校区福祉委員会では、毎月第4金曜日に長尾東町地域会館にて、65歳以上の高齢者を対象にいきいきサロンを開催しています。

6月26日(金)に開催したいきいきサロンでは、地域包括支援センター大潤会と明治乳業の協力のもと、筋肉量の測定会を行いました。この測定会では、筋肉量の他に体脂肪や身体年齢も確認でき、測定結果の見方についても丁寧に説明を受けました。また、筋肉を増やすための運動として、自宅でも簡単にできる体操を教わりました。

参加者は測定結果に「喜一憂しながらも、今の身体状況について、知る機会となりました。参加者からは、「外に出ない日でも、簡単な運動を知れたので良かった」「運動だけでなく、日ごろの食事にも気をつけたい」などの声がありました。

菅原東校区では、毎月さまざまな内容でいきいきサロンを開催しています。山田会長は、「健康づくりをはじめ、鑑賞会やクラフトなど、楽しみながら参加できる内容を今後も取り入れていきたい。」と話していました。



菅原東校区
福祉委員会
山田 和子 会長

菅原東校区は坂の多い住宅地が広がっている地域で、子どもの数が多く小学校の児童数も約980人と枚方市内で1番多くなっています。福祉委員会の活動では、日頃からアンテナを張り、イベントに活用できるものを取り入れています。スタッフだけでなく参加者も含めたつながりそのものが、地域の輪であると考えています。

その他の活動

- ・歌声喫茶(月2回)
- ・体操教室(月2回)
- ・囲碁・将棋(月3回)
- ・子ども食堂(月1回)
- ・子育てサロン(年3回) など



地域福祉の活動レポート!

問い合わせ 地域福祉課 TEL 807-3448 FAX 841-0182

校区福祉委員会 ～小地域福祉活動～

小地域(枚方市では小学校区)単位で、それぞれの地域の特色を活かした校区福祉委員会活動を行っています!

伊加賀校区

車いす・白杖アイマスク講習会 サロン運営のスキルアップへ!

伊加賀校区福祉委員会では、伊加賀栄町自治会館や伊加賀西町会館で、高齢者対象のサロンを実施。福祉委員はボッチャやマージャン、フラダンスなど、毎回楽しい催しを企画しています。

4月21日(火)には、ボランティア研修会として、「車いす・白杖・アイマスク体験会」を開催し、福祉委員やボランティアが28人、社協のCSW2人が参加しました。この研修会では、車いすの基本的な操作方法や視覚障害者への支援方法を学ぶだけでなく、実際に当事者の立場に立って体験することでより理解を深めました。参加者は介助する側とされる側に分かれ、「歩道から車道への勾配は思ったよりきつく注意が必要」「駐車車両を避けて誘導しないと危険」など、参加者どうし声を掛け合い確認しながら取り組んでいました。

北山会長は、「実際に体験することで、介助するコツがよくわかった。今後も、さまざまな講習や研修を実施し、サロン運営に活用していきたい。」と話していました。



伊加賀校区
福祉委員会
北山 すみ 会長

伊加賀校区は枚方大橋から延びる国道170号線が校区中央を分断されているため、ふれあい食事会などは2か所で交互に開催しています。高齢化が進む中、校区内に新しく住宅やマンション、商業施設が建設され、若い世代も多く、小学校、PTA、老人会、おやじの会など、諸団体と連携を取りながら、さまざまな世代が参加できるような活動にも取り組んでいます。

その他の活動

- ・いきいきサロン(年10回)
- ・子育てサロン(年4回)
- ・世代間交流(七夕・クリスマス)



枚方市社会福祉協議会からの情報掲示板

すべてのイベントは、自然災害等の状況により、開催中止になる可能性があります。ご了承ください。

枚方市自殺予防対策事業 ゲートキーパー養成研修 救急現場から見える “こころの危機” ～死にたい気持ちのリアルを聞く～

9月10日～16日は自殺予防週間です。

枚方市では毎年、身近な人の自殺のサインに気づき、声かけや傾聴を行い、必要に応じて適切な専門相談機関につなぎながら見守る役割を担う「ゲートキーパー」を養成するため、「ゲートキーパー養成研修」を開催しています。若年層を中心に増加するオーバードーズ(OD)や自傷行為、希死念慮に関する相談・救急対応。今年度は、枚方寝屋川消防組合職員および枚方断酒会の方を講師にお迎えし、119番通報の最前線での実際の対応から、現状や課題、そして地域でできる支援について学びます。ぜひご参加ください。

日時 9月17日(木)午後2時～4時(受付:午後1時30分～)
場所 ラポールひらかた4F 大研修室
講師 枚方寝屋川消防組合
枚方断酒会
申込 8月17日(月)午前10時～受付を開始しています

先着
100名

●記コード(申込フォーム)または電話、FAX(氏名・電話番号・講演会名を明記)にて、下記までお申し込みください。



問い合わせ 生活支援課
TEL 807-3017 FAX 845-1897

枚方市こころの電話相談室

令和8年度 電話相談ボランティア養成講座受講生募集

「枚方市こころの電話相談室」では、不安や悩みを抱え、思い悩んでいる人の気持ちに寄り添い、よき隣人、よき聴き手となって受話器に耳を傾けるボランティア活動に取り組んでいます。このたび新たな電話相談ボランティアの養成講座を開催します。

日程 講義(9/26・10/3・10/10・10/17・10/31・11/7・11/21・11/28)
ケース研究・実習(1/23・3/13)閉講式(3/27)
受講資格 ①令和8年9月26日時点で23歳以上70歳程度の健康な方
②「こころの電話相談室」の趣旨に賛同し、月2回以上の電話相談と毎月の研修等に参加できる方
③開講前の面接に来所できる方

面接日は9月12日(土)午後と9月20日(日)午前を予定しています。

受講料 15,000円(資料・テキスト代など含む)
申込期間 令和8年8月3日(月)より受付募集
募集定員 20人(最小催行8人)
申込方法 下記までお問い合わせください

問い合わせ 生活支援課
TEL 807-3017 FAX 845-1897
✉ seikatu@hirakata-shakyo.net

第35回 枚方市健康・医療・福祉 フェスティバル ～カラダもココロも輝く明日へ～

日時 10月25日(日)午前10時30分～午後3時30分
場所 ラポールひらかた
枚方市総合文化芸術センター施設前広場
主催 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル
実行委員会(枚方市医師会・枚方市歯科医師会・枚方市薬剤師会・枚方市社会福祉協議会・枚方市)

いろいろ体験コーナー

血液型判定、血糖値測定、視力測定、ドクターなんでも健康相談(要事前申込)、酸素飽和度SpO2の測定、シニアリトミック、美姿勢ピラティス、歯の検診、ブラッシング指導、フッ素塗布体験、咀嚼力測定、歯科相談、骨密度測定、肌年齢測定、お薬相談、健康ドリンクの試飲体験、手話体験など

子どもと一緒に楽しめるコーナー

・子ども薬剤師体験・子ども介護体験(事前予約制、当日参加可)
・手作りおもちゃコーナー・バルーンアートコーナー
・救急体験コーナー(開催時間午前10時30分～正午)
○救急車の展示、乗車体験(子どもでも着用可能な救急服での写真撮影も!)
○心肺蘇生法やAEDの操作体験など

屋外

飲食物・手作り作品販売、マッサージ体験(有料)など

ウォーキングイベント(荒天中止)

誰でも参加できるウォーキングイベントです。ラポールひらかたを出発し、淀川河川公園を巡り歩くコースです(約4km)。参加者には、ひらかたポイント100Ptをプレゼント
事前申込者は午前11時～午後0時30分受付。当日受付は午前11時45分～午後0時30分。
※事前予約が必要なものについては広報ひらかた10月号をご覧ください。

問い合わせ 枚方市健康・医療・福祉フェスティバル
実行委員会事務局(枚方市健康福祉政策課内)
TEL 841-1461 FAX 841-2470

わいわいウォークラリー

わいわいウォークラリーを通して、障害のある人もない人も多くの人たちと交流してみませんか。ラポールひらかた周辺を歩き、最後はラポールひらかたでゲームにチャレンジ!みんなでわいわい楽しみましょう!

日時 11月1日(日)午後1時～午後3時30分(雨天決行)
場所 ラポールひらかた 館内および淀川河川付近
※雨天時は、ラポールひらかた室内のみでの取り組みとなります。
対象 枚方市在住、在学、在職の人
※介護が必要な人は介護者と一緒にご参加ください。
参加費 無料 **定員** 130人
申込 9月1日(火)から下記へ電話またはFAXで申込ください(土日祝は除く)。FAXでの申込の場合は氏名と連絡先を必ず明記してください。定員になり次第、締切となります。

主催・問い合わせ 地域支援センターゆい
TEL 894-7470 FAX 894-7471



こうけん ひらかたからのお知らせ (ひらかた権利擁護成年後見センター)



市民向け講演会

よくわかる成年後見制度市民講座

認知症や知的障害などで判断能力が十分でない人の暮らしや財産管理をサポートする『成年後見制度』。その仕組みを見直す改正民法が6月に成立しました。今年度は現行の制度に加え、改正点についても解説します。

①判断能力の低下した人を守る～法定後見制度とは～

10月1日(木) 午後2時～4時

②元気なうちからの備え～任意後見制度とは～

10月2日(金) 午後2時～4時

先着
各80人

場所 ラポールひらかた4階 大研修室 **参加費** 無料

講師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート大阪支部所属 司法書士

参加申込 9月1日(火)午前10時～18日(金)午後5時まで
右記申し込みフォーム、電話(土日祝は除く)またはFAX[※講座名・氏名・連絡先を明記]

その他 手話通訳など、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください

申込フォームは
こちらから



申込・問い合わせ ひらかた権利擁護成年後見センター TEL 807-5442 FAX 845-1897

成年後見・相続・遺言

司法書士による説明会&相談会

日時 **10月31日(土)** ①説明会 正午～午後2時
②相談会 午前10時～午後1時、午後2時～4時(1組25分間)

① 先着
80人

② 先着
48組

場所 ラポールひらかた4階 大研修室 **参加費** 無料

参加申込 10月1日(木)午前10時～16日(金)午後5時まで
電話(土日祝は除く)またはFAX[※講座名・氏名・連絡先明記]

その他 手話通訳など、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください
相談会での手話通訳者は各自で手配してください

申込 ひらかた権利擁護成年後見センター
TEL 807-5442 FAX 845-1897

主催 公益社団法人成年後見センター・
リーガルサポート大阪支部

問い合わせ 守口司法書士事務所
TEL 06-6996-1223 FAX 06-6996-1224

共催 枚方市、枚方市社会福祉協議会、大阪司法書士会